

科目名称	精神看護学概論	学年学期	単位数	時間数
		1 学年前期	1	30
担当教員	村上 裕紀	授業に関わる 実務経験	☒ 有（看護師） ☐ 無	

【1】授業概要

現在社会では、さまざまな環境問題によりあらゆるストレスを抱えており、心の不健康状態を呈している人間が多い。そのため、精神の健康と保持・増進に向けた精神保健についての基礎的知識と精神看護の役割について学ぶ。
また、地域社会の中で精神保健医療福祉におけるチームが、対象の人権擁護や安全を守りながら社会復帰に向けてどのように支援と連携を行っているのか基礎的知識と看護の役割について学ぶ。

【2】学習目標

1. 精神の健康と保持・増進に向けた基礎的知識を学び、看護の役割について説明できる。
2. 精神疾患・精神症状をもつ人の人権と安全を守り、社会復帰の支援をする基礎的知識を学び、精神保健医療福祉におけるチームの役割について説明できる。
3. 精神疾患・精神症状をもつ人の生物・心理・社会的側面に注目した基礎的知識を学び、看護の役割について説明できる。

【3】第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- ☒ 1. 生活者としての人間の理解
- ☒ 2. 人間の生命、尊厳、権利を尊重した判断・行動
- ☒ 3. 多様な価値観、共感的態度、倫理に基づいた看護実践
- ☐ 4. 科学的根拠に基づいた看護実践
- ☒ 5. 多職種との連携・協働
- ☒ 6. 地域医療の理解と生活の支援
- ☒ 7. 自己の資質向上のための主体的な学び

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	精神の健康と社会における現状と課題	講義
2	精神保健医療福祉の変遷と法や施策	講義・DVD
3	ストレスと健康の維持	講義
4	心の機能と発達	講義
5	人格の発達	講義
6	家族への看護	講義
7	精神症状論と状態像	講義
8		
9	主な精神疾患および障害の特徴と看護	講義・DVD
10		
11	精神障害の治療(精神療法・薬物療法)	講義
12	精神障害の治療(精神科リハビリテーション)	講義・DVD
13	安全な治療環境	講義
14	災害時地域精神保健医療活動	講義
15	試験・まとめ	

【5】評価方法

科目評価は、筆記試験(90%)、課題の提出物(10%)で総合的に評価する。

【6】教科書

系統看護学講座 専門Ⅱ 精神看護の基礎 精神看護学①, 医学書院, 2019

【7】参考書

武藤教志:メンタル ステータス イグザミネーション①②・精神看護出版・2018

山本勝則:精神看護技術・メジカルフレンド社・2018

【8】受講生へのメッセージ